

社会学演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302
必修 2単位

渡辺 浩平

1. 授業の概要(ねらい)

演習は学術的な研究活動を能動的に行う場である。本演習は廃棄物管理をテーマとする。受講生は自主的にトピックを選ぶもしくは設定し、それぞれについて各々報告していただき、毎回全員で議論する。

2. 授業の到達目標

学術的な研究活動のしかたの基礎を習得すること

3. 成績評価の方法および基準

演習での議論への貢献(発言頻度)、報告内容と最後に提出する演習論文で評価する。

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

自分の担当する報告の準備はもとより、他の演習受講生が担当するトピックに関しても予習し、演習の議論に貢献すること。演習論文の作成を行うこと。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 学術雑誌論文を選び、その内容について報告する(1)
- 【第3回】 学術雑誌論文を選び、その内容について報告する(2)
- 【第4回】 学術雑誌論文を選び、その内容について報告する(3)
- 【第5回】 学術雑誌論文を選び、その内容について報告する(4)
- 【第6回】 学術雑誌論文を選び、その内容について報告する(5)
- 【第7回】 学術雑誌論文を選び、その内容について報告する(6)
- 【第8回】 後半のイントロダクション
- 【第9回】 (オンライン) 担当教員の研究の紹介
- 【第10回】 演習論文の内容について報告する(1)
- 【第11回】 演習論文の内容について報告する(2)
- 【第12回】 演習論文の内容について報告する(3)
- 【第13回】 演習論文の内容について報告する(4)
- 【第14回】 演習論文の内容について報告する(5)
- 【第15回】 演習論文の報告討論会を学会形式で行う